

杉戸町記者発表資料

- 平成28年5月10日（火）
- 担当課 商工観光課
- 担当者 高橋、平井、古谷
- 電話番号 0480-33-1111（内線310）

杉戸宿開宿400年プロジェクト 杉戸町新・旧マスコットキャラクターが 杉戸宿開宿400年宣伝大使に任命！！

～「すぎびよん」「すぎたろう」への杉戸宿開宿400年宣伝大使任命式を行います～

杉戸町では、今年2016年（平成28年）の杉戸宿開宿400年を記念し、杉戸町新マスコットキャラクター「すぎたろう」を、別紙のとおり作成しました。

そして、今回、既存のマスコットキャラクター「すぎびよん」とコンビを結成し、杉戸宿開宿400年を盛り上げる宣伝大使への任命式を、下記のとおり行います。

記

■杉戸宿開宿400年宣伝大使任命式概要

- 1、日時 5月12日（木）11時～
- 2、場所 宝性院（住所：北葛飾郡杉戸町杉戸1丁目5の6）
※雨天時は、杉戸町役場 第3庁舎2階会議室1で行います。その場合の観覧等をご遠慮ください。
- 3、出席者 杉戸町 町長 古谷松雄
副町長 坂田直人
教育長 輪島正視
杉戸町観光協会 会長 新井 武
- 4、次第 任命式 委嘱状授与（杉戸町長より）
開宿400年PR品の贈呈（杉戸町観光協会会長より）
「すぎびよん」へ：三度笠、のぼり旗、タオル
「すぎたろう」へ：のぼり旗、タオル
激励の言葉（杉戸町長より）
記念撮影

■その他

- 参考資料
- ・杉戸町新マスコットキャラクター「すぎたろう」誕生ストーリー
 - ・杉戸町マスコットキャラクター「すぎびよん」紹介

■杉戸町新マスコットキャラクター「すぎたろう」誕生ヒストリー

1、キャラクター追加目的

平成22年度に誕生した杉戸町マスコットキャラクター「すぎびよん」は、子どもをはじめ、幅広い市民の人気者であり、マスコットキャラクターとしての役割を大きく果たしています。

そこで、杉戸宿開宿400年を記念して、新たなマスコットキャラクター「すぎたろう」を追加し、開宿400年のPRと併せて、「すぎびよん」との相乗効果による杉戸町の知名度アップにつなげることを目的としています。


2、キャラクター追加経緯

- (1) 杉戸宿開宿400年プロジェクト会議や作業部会「にぎわい部会」によるプロモーション手法のひとつとして、マスコットキャラクターの活用提案がなされていたこと。
- (2) 平成26年度の杉戸町役場政策提言研修「すぎと未来創造塾」により、若手職員からも新マスコットキャラクターの活用提案がなされていたこと。

3、新キャラクターの設定に向けて

- (1) 平成26年度政策提言研修「すぎと未来創造塾」に参加した若手職員（4名）により、杉戸宿開宿400年記念を趣旨とした新キャラクターの基本コンセプトが改めて提案。
- (2) 新マスコットキャラクター作成の基本コンセプトから、名前を「すぎたろう」と命名。
- (3) 「すぎびよん」のイメージを踏襲するものとしたことから、「すぎびよん」発案者：栃木祐里奈さんに、「すぎたろう」作成の許可を得る。

4、杉戸町新キャラクター「すぎたろう」基本コンセプト（プロフィール）

| | | |
|-------|---|---|
| コンセプト | 400年前（1616年）の杉戸宿開宿元年からやってきた「すぎびよん」の先祖 | <p style="text-align: center;">すぎたろう</p>  |
| 誕生秘話 | 杉戸宿開宿400年を盛り上げたい「すぎびよん」が、空（星）に「助けてください」とお願いした。すると、先祖の「すぎたろう」が可愛いすぎびよんのピンチを救うため、400年前から助っ人に来てくれた。これからの杉戸町を盛り上げるため、2人は力を合わせて活躍する。 | |
| 職業 | 飛脚 | |
| 特技 | 飛脚走り（マラソン）・踊り・アクロバット（練習中） 現代でマラソン大会が流行っていると知り、マラソン大会などにも出場し、杉戸町（すぎびよん）をPRしようと企んでいる。 | |
| 好きなもの | ・たまごふわふわ（400年前） ・たまふわミルクケーキ（現代） 現代に来た時に、「すぎびよん」にご馳走してもらいお気に入り…。どんなに疲れていても、これを飲むと元気100倍に…！ | |
| 性格 | 運動神経抜群で、困っている人を放っておけない。脚力には自信があり、人に負けるのは大嫌い。「すぎびよん」がみんなに愛されるよう願っている、優しい兄貴的キャラ | |

■参考：杉戸町マスコットキャラクター「すぎびよん」プロフィール

- 1、名称 すぎびよん
- 2、生年月日 平成22年11月3日
- 3、特徴 明るく、きらきらした大きな目とふわふわした羽根がポイント。
- 4、名前の由来 杉（町の木）と、鷺（町の形）からデザインされ、きらきらした大きな目と一生懸命手を振る姿、ふわふわした羽根がポイント。かわいい杉の木が今にもびよんびよんと跳ね回っていく様子から、「すぎびよん」と名づけられた。

